

農業生活体験事業

特集

～ ようこそ！自然の恵み野わっさむ町へ ～ 男性2名・女性3名が実習生として来町しました

農村生活体験事業は、和寒町担い手推進協議会が平成2年から、道内外の女性に和寒町の農業や農村の魅力を感じてもらうことを目的に実施してきておりましたが、今年度から農業後継者、担い手対策の一環として男性の募集も行ったところ、多くのご希望が寄せられました。

本年度の実習生として来町した5名の実習生をご紹介します。



弓倉亜希子さん
出身地：大阪府
趣味：
サイクリング
おいしい小豆のお菓子を見つけること



船越麻子さん
出身地：東京都
趣味：
ピーズ
映画鑑賞
ゲーム



中井美佳さん
出身地：奈良県
趣味：
高校野球観戦
旅行



内田敏雄さん
出身地：愛知県
趣味：
旅
野球観戦



安部浩之さん
出身地：山形県
趣味：
読書
写真撮影

農村生活体験事業は、毎年10月末までの約5か月間、農村体験研修施設「ふれ愛の里」で一人暮らしを行いながら、農業体験実習を行っています。今年度は多数の応募があり、男性を含めた5名の実習生が来町しましたので、ご紹介します。

実習生の皆さんに次のことを伺いました。

Q1 和寒町に来てみて感じたことや印象などはどうですか。

安部さん 自然が豊か。本州と違い畑がとて広くて驚きました。景色だけを見ていてもあきません。また、道路が広い割には交通量が少なく、のんびりしていると感じました。

内田さん まず生活していく上で必要な施設等が比較的まとまっていて、意外に利便性の高い町だと思います。また町の人たちがとても親切で、とても楽しく暮らせそうに感じています。

中井さん 空気がとてもおいしくてのどかな町だと思います。

船越さん 祖母の家に似ているなあと…。

弓倉さん 一番最初に感じた事は、絵本の中みたいな町並みだなと思った事です。全部の家に煙突があつて牛がのどかに歩いてて自然がいつぱいで、思い描いてた北海道そのものでした。

Q2 農業体験をしたいと思ったきっかけはなんですか。

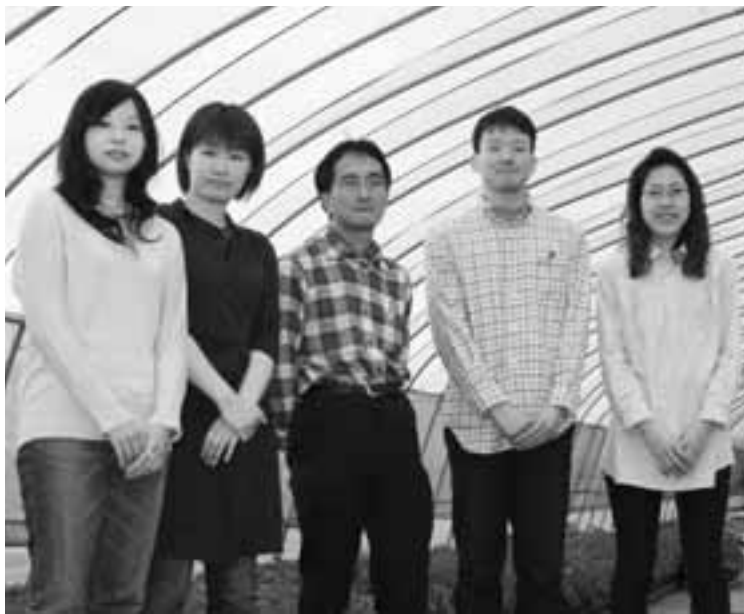
安部さん 山形で新聞記者をしているとき、ファームステイを取材しました。その時、都会から来ている人々が生き生きとして農作業に励んでいる姿を見て、自分もしてみたいと思いました。

内田さん これからの時代は「食」に直結する業種が一番大切だと思つたことですが、それに対して、自分は何も経験がありません。大変な仕事とは間接的には理解してきたつもりですが、実際に自ら汗して働くことで、その理解を直接的なものにしたいと思つたのがきっかけです。

中井さん 大自然の中で生活し、物を作る喜びを感じたいと思ったからです。

船越さん 祖母の家が農家で、興味があつたので…。

弓倉さん もともと実家が農家だったので興味があり、未経験の人でも大丈夫という事でしたので応募させていただきました。



農業活性化センターハウス内で

Q3 農業体験で楽しみにしていることはなんですか。
安部さん 自分が苗植えした作物を収穫するのが楽しみです。
内田さん 自分が携わった作物の収穫が、現実的な意味も含めて一番楽しみですが、その過程で沢山の種類の作業を学べるのが、今後の糧として期待している部分です。
中井さん 野菜ができるまでの過程収穫を楽しみにしています。
船越さん いろんな種類の野菜に触れる事、農家の方々のふれあい

弓倉さん 収穫がやっぱり楽しみですが、最初の苗植えから野菜が育っていく様子を見る事がすごく楽しみです。
Q4 農業体験での不安なことはありませんか。
安部さん 特にありません。
内田さん どちらかというと協調性に乏しい性分ですので、あまり変な動作をして一緒に働いてくださる方々の破調を乱すことが怖いかなあと思っています。
中井さん 未経験ということもあり体力的についていけるか心配です。
船越さん 腰がやられそうで少し心配。
弓倉さん 腰を痛めないかと体力がついていくかが心配です。

Q5 農業体験のみならず、北海道でやってみたいことはありますか。
安部さん 各市町に足を運び、その土地の祭りやイベントの写真を撮りたいです。そして、その土地の文化と食を堪能したいです。
内田さん 北海道100名山を登ることでしょいか。あと野球が好きなので、道

内でプロ野球が開催される全球場で生観戦したいと思っています。
中井さん 和寒町の方々と触れ合う機会があれば、積極的に参加してみたいと思っています。
船越さん 星を見たいです。北海道の生活などを感じたいです。
弓倉さん 私の大好きな小豆とかぼちゃの名産なので、どちらかを使った隠れたスイーツを探したいです。逆に何か自分でも考えて作りたいたいと思います。
Q6 この農業体験を通じてどのようなことを学びたいですか。
安部さん 農作業の素晴らしさだけでなく、大変さも学びたいです。そして、農作業を通して出会う人々との交流を大切にして人として成長したいです。

内田さん 農業の厳しさを学びたいです。あと、正直な所、実習生という立場は甘い部分が沢山あると思うので、本職の農業の方の、これまで苦労された体験が失敗談なども教えていただけたら嬉しく思います。
中井さん 一から物を作ることによって、食べ物の大切さをより学ぶことができたらと思っています。
船越さん 作物の成長の行方や大切な人のつながりなどです。
弓倉さん 自分たちが日頃食べている野菜や穀物をどんな人たちが作ってくれているのかを知り、どんな苦労、そして喜びがあるのか自分の目

で見て体験したいと思います。
Q7 最後に和寒町民の皆さんへのメッセージをどうぞ。
安部さん 町で見かけたら気軽に声を掛けてください。
内田さん わからないことが沢山あり、不快な思いをさせてしまうことも多いかと思えます。そんな時は遠慮せずに叱ってください。そして、色々な行事に積極的に参加したく思っていますので、誘っていただけたら嬉しく思います。
中井さん 5か月間という短い期間ですが、和寒町での暮らしを楽しみたいと思っています。
船越さん ふつつかものですが、仲良くしてください。
弓倉さん 5か月間よろしくお願ひいたします。町で見かけたら声をかけていただけたら嬉しいです。おすめのかぼちゃのレシピあれば教えてください。

